

# お茶の水地理

第 38 号

1997年

---

## 紙碑

松井 勇先生を偲ぶ

浅海 重夫

## 論説

江戸時代の人々の大気現象に対する認識について

——『民用晴雨便覧』再考——……………小笠原洋子…… 1

「明治20年代」における「地理学」の位相研究序説

——内村鑑三「地人論」を梃子として——……………佐藤由美子…… 10

近世大坂における商人の町屋敷所持

——加嶋屋長田家を事例として——……………山田志乃布…… 24

お茶大生の原風景……………熊谷 圭知…… 35

## 短報

沼津市西部、低地の都市化

——地形図と空中写真判読による比較を中心に——……………瀬戸 玲子…… 52

在日韓国・朝鮮人社会から見た地域社会形成

——荒川区日暮里・三河島地区を事例として——……………浅野 順…… 60

日系ブラジル人・日本人間のコミュニケーションギャップ考……………笠原 真美…… 70

「東京」の場所イメージ

——都内大学生の手描き地図を手がかりとして——……………鳥田 千洋…… 81

日系社会におけるエスニック・アイデンティティとエスニック・シンボル

——カナダ、バンクーバーを事例として——……………佐藤 純子…… 92

## 資料

高度経済成長期以降の日本鉄鋼業の展開と立地変動……………崔 麗華……108

## 修士論文要旨

## 卒業論文要旨

## 随筆

“紅海”と“黄海”

——カラフルなイメージに彩られた地名——……………岡田久美子……138

23年ぶりの学生生活……………野本 裕子……139

ブブとその人々……………森本 泉……140

## 巡検報告

---

お茶の水地理学会

お茶の水女子大学 地理学教室内